

第77回

高知市文化祭

報告書

〔令和7年度〕



第77回高知市文化祭開幕行事

「土佐の文化 わが春 伝統和芸と現代洋舞の共演」

(4月13日かるぽーと四国銀行ホール)

高知市文化祭執行委員会

目 次

高知市文化祭執行委員名簿	2
高知市文化祭主催行事	
文化祭開幕行事	3
第 77 回高知市展	4
高知市文化祭参加行事数・入場者数	6
参加行事報告	
映像部門	7
演劇部門	8
音楽部門	10
舞踊部門	13
展示部門	14
文芸部門	15
その他の部門	16
第 77 回高知市文化祭決算報告	17
第 77 回高知市文化祭会計監査報告	18

第 77 回高知市文化祭執行委員会

	区分	氏名	備考
芸術文化部門	映像	岡本 賀行	高知県興行生活衛生同業組合
	演劇	北村 絵理	特定非営利活動法人高知市こども劇場運営委員
		小林 容子	高知能楽会会長
		吉本 智賀子	劇団ゆまにて代表
	音楽	黒岩 千賀	高知交響楽団
		高橋 輝雄	高知県民謡協会会長
		松村 紫乃	高知県三曲協会会長
	舞踊	伊野 友美子	モダンダンス伊野友美子舞踊研究所代表
		花柳 寿延弥	日本舞踊家・高知県日本舞踊協会役員
	展示	猪野 一鐘	高知県華道協和会専務理事
	文芸	上本 竹永	高知県漢詩連盟会長
		丁野 貢一	高知ペンクラブ会長
	市展	下山 郁夫	高知市展代表委員長
	まんが	山北 美砂子	高知漫画集団事務局
県立美術館	天野 圭悟	高知県立美術館学芸課	
文化協会	高橋 啓継	高知市文化協会事務局長	
報道	高知新聞	竹村 朋子	高知新聞社学芸部長
	NHK 高知放送局	岡本 浩周	NHK 高知放送局コンテンツセンター長
	高知放送	植村 浩史	高知放送報道制作局長
	テレビ高知	竹村 志麻	テレビ高知コンテンツ局報道制作担当局長
	さんさんテレビ	坂本 隆之	高知さんさんテレビ報道局長
	高知新聞企業	栗山 学	高知新聞企業事業局総務兼事業部長

委員長 上本 竹永

副委員長 北村 絵理 ・ 猪野 一鐘

監査 黒岩 千賀 ・ 山北 美砂子

主催行事

第77回高知市文化祭開幕行事

土佐の文化 わが春 伝統和芸と現代洋舞の共演



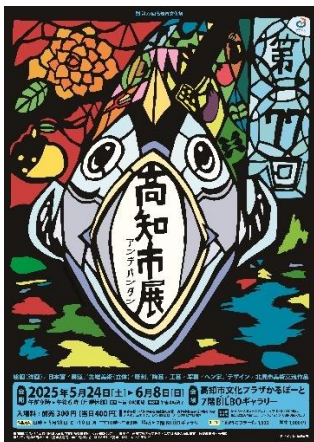
- 開催日：令和7(2025)年4月13日(日)
- 会場：高知市文化プラザかるぽーと 四国銀行ホール
- 入場料：2,000円(中学生以上) ※小学生以下入場無料
- 主催：高知市文化祭執行委員会、公益財団法人高知市文化振興事業団、高知市
- 主管：高知市文化協会
- 後援：高知新聞社、RKC 高知放送、KUTV テレビ高知、KSS さんさんテレビ、NHK 高知放送局、KCB 高知ケーブルテレビ
- 出演団体：高知能楽会、当道音楽会、正曲一絃琴白鷺会、日本舞踊美穂川流、高知民謡おしどり会、朝倉小学校箏クラブ、スガジャズダンススタジオ、明徳義塾中学・高等学校和太鼓部

※当道音楽会は体調不良により、出演中止

入場者数：560人

主催行事

第77回高知市展



- ◇開催日 令和7年5月24日(土)～6月8日(日)
- ◇会場 高知市文化プラザかるぽーと
BILBO ギャラリー・3階ギャラリー
- ◇入場料 前売り 300 円、当日 400 円
- ◇観覧者 2,152 名 (第76回2,317人)

◇出品者・出品点数

部門	出品者数(前回)	出品点数(前回)	北見市交流作品
絵画	71 (81)	79 (101)	4 (3)
日本画	28 (34)	32 (41)	3 (4)
書道	85 (82)	85 (83)	10 (10)
先端美術	18 (15)	21 (16)	
彫刻	32 (42)	44 (57)	
陶芸	32 (39)	62 (81)	2 (2)
工芸	32 (34)	48 (55)	1 (1)
写真	78 (68)	130 (108)	12 (11)
ペン字	26 (58)	41 (74)	
デザイン	24 (27)	32 (30)	
合計	426 (480)	574 (646)	32 (31)

()は第76回の数字

主催行事

第77展への出品を促すことを目的に、研究会や講習会を開催。
今年で22回目、かるぽーとでの開催は21回目となることもアートまつりも実施した。

◇講習会

部 門	日 程	会 場	参加者	内 容
絵 画	3/2(日)・3/9(日)・3/16(日)	絵画室	10名	「はじめての油絵講習会」全3回
	3/23(日)	絵画室	15名	「水彩画講習会」
彫 刻	全身	絵画室	10名	18:30~20:30の全12回
	頭像	彫塑・陶芸室 絵画室	10名	14:00~16:00 18:30~20:30の全15回
	抽象	彫塑・陶芸室	7名	18:30~20:30の全2回
陶 芸	4/6(日)・5/4(日)・5/11(日)	彫塑・陶芸室	7名	「作陶体験会」全3回
工 芸	4/27(日)	第3学習室	18名	「小枝と糸で織るタペストリー」
日本画	5/11(日)	絵画室	16名	「日本画基礎」
書 道	5/11(日)	第3学習室	8名	「書の小作品を作ろう！」

◇研究会

部 門	日 程	会 場	参加者	内 容
書 道	5/25(日)14:00~	第1・2展示室	約20名	出品作品の講評と研究
絵 画	6/8(日)13:00~	第1・2展示室	約20名	出品作品の講評と研究
写 真	6/8(日)13:30~	第4展示室	約40名	出品作品の講評と研究
彫 刻	6/8(日)14:00~	第3展示室	約15名	出品作品の講評と研究
日本画	6/8(日)15:00~	第1・2展示室	約30名	出品作品の講評と研究
陶 芸	6/8(日)15:00~	第3展示室	約15名	出品作品の講評と研究
ペン字	6/8(日)15:00~	第5展示室	約15名	出品作品の講評と研究

◇子どもアートまつり あなたダビンチぼくピカソ

日 程	会 場	参加者	内 容
6/1(日)13:00~	北広場・中央公民館	1,389名	先端美術を除く9部門が10ブースを展開。

参 加 行 事

文化祭参加行事数・入場者数等集計表

部 門	行事数		入場者数	参加行事助成額	行事区分
	申請	実施			
映 像	2	2	240	60,000	共 催 2
	2	2	186	60,000	
演 劇	6	6	2,327	350,000	名義共催 1
	5	5	2,107	350,000	共 催 5
音 楽	10	10	3,550	795,500	特別共催 2
	11	11	3,825	509,100	共 催 8
舞 踊	2	2	600	200,000	名義後援 1
	1	1	200	0	共 催 1
展 示	3	3	2,530	406,200	特別共催 1
	2	2	1,986	250,000	共 催 2
文 芸	4	4	325	250,000	共 催 4
	4	4	360	250,000	
その他	2	2	20	105,100	共 催 2
	3	2	54	102,500	
合 計	29	29	9,592	2,166,800	名義後援 1
	28	27	8,718	1,521,600	名義共催 1 特別共催 3 共 催 24

※各部門の下段アミカケは第76回の実績

※「その他」部門の入場者数は、文化祭参加興行映画の集計を含んでいません

映像部門

行事名	シネマな夜VOL.299「西湖畔に生きる」		
日・時	4月23日(水) ①14:00～ ②16:30～ ③19:00～		<p>山水画の世界を映画で極めたいと語る中国の俊英・グー・シャオガン監督の〈山水映画〉第二弾。山上の茶畑で茶摘みとして働く母と、彼女が解雇されてから転落した違法ビジネスの世界から救出しようとする息子の姿を描いた、重厚な人間ドラマ。中国社会でも、マルチ商法のアンダーグラウンドな世界があり、共産主義であっても、資本主義と同様、拝金主義が幅をきかせていることに驚かされる。三作目は恋愛映画を撮るそうで、第三弾もぜひ上映したい。</p>
会場	県立美術館ホール	入場者 150人	
主催	シネマ・サンライズ		

行事名	第38期（通算91回）上映会「イヨマンテー熊おくり」		
日・時	6月22日(日) ①10:00～ ②13:00～		<p>今回の上映会には90名の皆さんが参加していただき大変盛況となりました。上映作品は現代の感覚では若干問題にされそうな場面もあるように感じますが、皆様の反応からは上映後の「民映研」姫田蘭氏より映像解説もあり、深く心に留めることができ、また大変有意義な時間を持てたのではないかと感じました。この民映研の映像作品上映会を今後も精一杯続けていくことに更なる意義を感じた次第です。</p>
会場	自由民権記念館 民権ホール	入場者 90人	
主催	高知・民族文化映像研究所の映画をみる会		

演劇部門

行事名	オペラシアターこんにゃく座 オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」		
日・時	5月6日(火・祝) 17:30~		
会場	かるぽーと 四国銀行ホール	入場者	408人
主催	特定非営利活動法人高知市こども劇場		

歌役者4人の歌声と1台のピアノ演奏で奏でるオペラは、長年のこんにゃく座ファンはもちろん、オペラを初めて見る子どもたちを十分楽しませてくれました。身近な動物たちの冒険物語ということも子ども達には魅力的だったと思いますが、個性的な登場人物(動物)たちがその歌声とともに物語の世界に引き込んでくれたようです。

行事名	高知市こども劇場幼児例会 人形劇団ののはな「ともだちげきじょう」		
日・時	5月11日(日) 10:30~		
会場	かるぽーと 11階大講義室	入場者	81人
主催	特定非営利活動法人高知市こども劇場		

ぬいぐるみ人形、ウレタン(柔らかい素材)で作られた人形、紙コップで作られた人形…短いおはなしだけれど、いろんな人形とその動きに小さな子どもたちも見入っていました。最後に「うどんのう~やん」でテンポのいい大阪弁が元気よく響きました。小さい時代にその歳にふさわしい作品に出会うことがとても大事だと思います。

行事名	高知市民劇場定例会 オペラシアターこんにゃく座 オペラ「あん」		
日・時	5月17日(土) 15:00~		
会場	県民文化ホール オレンジホール	入場者	803人
主催	高知市民劇場		

高知市民劇場は、これまで複数ステージを守ってきましたが、財政事情の悪化により『オペラあん』は数十年ぶりに1ステージで例会を行いました。そんな状況ですが、会員を増やして劇団を迎えることができました。原作者自らが台本にした『オペラあん』は、ハンセン病のことだけでなく、他者と出会い関わることで変わっていく登場人物たちに焦点を当てていました。また、いまだに社会に残る偏見について改めて問いかける作品でした。

行事名	第37回高知能楽会大会		
日・時	6月1日(日) 10:00~		
会場	県立美術館能楽堂	入場者	70人
主催	高知能楽会		

10社中、連吟3、独吟1、素謡5、仕舞4、居囃子5、舞囃子1の計19番の番組を各社中が一生懸命勤めました。また、以前からのPRの情報コーナーでの能楽に関する諸資料も来場者の皆様に喜ばれました。出演者の年齢も上がり、人数も減ってきていますが、日本の古典芸能のひとつを伝え残すようこれからも頑張ります。

演劇部門

行事名	ミサキの光		
日・時	6月13日(金) 19:00～ 6月14日(土) 19:00～ 6月15日(日) 13:00～		物価高の影響で経費が上がっている。特にホール代の値上がり。入場料に対してのホール代に改正してもらいたい。入場者数も前回より下回り、頭うち状態。文化祭からもホール料金の改正をお願いしてもらいたいです。
会場	県立美術館ホール	入場者 840人	
主催	カラクリシアター		

行事名	シャカカ、掘り起こす。		
日・時	6月28日(土) ①14:00～ ②20:00～ 6月29日(日) ③14:00～		本公演は劇団脚本家の行正忠義の執筆の歴史を振り返り、成長の糧となった四国劇王でタイトルを逃した作品を敢えて取り上げ、再執筆や再構築し、新たな演出とキャストでの上演を行った。 今回の挑戦で、行正忠義の脚本家としての一貫した創作意図が明確になり、劇団設立15周年を迎え、劇団としての方向性も共有することができた。 今後、四国劇王の高知開催も検討していけたらと思う。
会場	蛸蔵(アートゾーン藁工 倉庫内)	入場者 125人	
主催	シャカカ		

音楽部門

行事名	第50回おしどり会民謡発表会		
日・時	4月26日(土) 13:00～		特別ゲスト 清流太鼓一番風社中の皆さんの迫力ある演奏が大変良かった。 連休前で各地でいろいろ催し物が多く来場者が少なかったことが残念でした。
会場	県立美術館ホール	入場者 265人	
主催	(公財)日本民謡協会高知おしどり会		

行事名	土佐中・高等学校吹奏楽部 第60回スプリングコンサート		
日・時	4月27日(日) 18:00～		多くのお客さんに来場いただき、楽しんでもらえたと思っています。 来年も良い演奏会となるように努力していきます。
会場	県民文化ホール オレンジホール	入場者 1,141人	
主催	土佐中・高等学校吹奏楽部		

行事名	混声合唱団Pange×あい混声合唱団 ジョイントコンサート～あなたへの手紙～		
日・時	5月4日(日) 18:00～		あい混声合唱団さん(東京都)を招いて、第15回定期演奏会で委嘱初演した「あなたへの手紙」の改訂版初演を合同演奏として行いました。それぞれの単独ステージは、各団の特徴がよくわかる楽しいステージとなりました。県内学生有志ステージは、各校では味わえない大人数の演奏や、あい混の指揮者で著名な相澤直人先生による熱い指揮で、感動的な演奏となり、出演者からも観客からも感動したとの声を多くいただきました。これからの高知の合唱の発展に少しでも寄与できたのではと考えています。
会場	かるぽーと 四国銀行ホール	入場者 552人	
主催	混声合唱団Pange		

行事名	第82回詩吟剣詩舞春季決勝大会 第68回優勝旗争奪競演決勝大会		
日・時	5月11日(日) 9:30～		9クラスで競吟を行いました。出場者数104名は熱のこもった吟詠を披露しました。本年は一般来場者の方も散見され、受付にプログラムが不足して、申し訳なかったと思います。 「継続は力なり」を念頭に次年度も開催に向けて準備を進めて参ります。高齢者が多数を占めていますが、若年層の参加が今後の課題です。
会場	県立美術館ホール	入場者 300人	
主催	高知県吟剣詩舞道総連盟		

音楽部門

行事名	三曲演奏会		
日・時	5月18日(日) 13:30~		
会場	県立美術館ホール	入場者	132人
主催	高知県三曲協会		

高知県三曲協会会員による合同曲2曲と、所属会派の提曲5曲、全7曲を演奏。今年は、現代曲を中心に構成しました。各社中提曲は、それぞれの特色をいかした演奏となっており、また、合同曲は、大合奏ならではの、各楽器の一体感を持った美しい深みのある和の音色をお届けできたと思います。
たくさんのお客様より「レベルの高い演奏会だった」「楽しく良い演奏会だった」とのお言葉をいただきました。

行事名	土佐一絃琴同好会 演奏会		
日・時	5月25日(日) 13:30~		
会場	龍馬の生まれたまち記念館 2階ホール	入場者	16人
主催	土佐一絃琴同好会		

古曲を中心に、坂本龍馬（龍馬挽歌）や吉村虎太郎（藤の花）の和歌に曲をつけたものや、お互いの呼吸を合わせて奏でる対曲は、目新しさもあり、今回ご来会くださった一ツ橋町町内会会長の田中様より秋（10月）の老人会での演奏依頼をいただきました。地道にすそ野を広げてゆき、一緒に一絃琴を弾いて楽しむ仲間を増やしていきたいと思っています。

行事名	第66回高知県合唱祭		
日・時	6月15日(日) 10:00~		
会場	かるぼーと四国銀行ホール	入場者	573人
主催	高知県合唱連盟		

今年も昨年と同じ27団体（ジュニア・小学・中学・高校・大学・一般・おかあさん）が参加し、クラシックやポップス、現代の前衛合唱曲まで様々な合唱曲が演奏されました。朝ドラ効果か、やなせたかしさんの詩の曲の演奏が多かったのが印象的でした。また、天候が良かったためか、出演者数は昨年より微減しているにもかかわらず、来場者が50人以上増え、多くの方にお聴きいただくことができました。

行事名	高知マンドリン土曜日会 第55回定期演奏会		
日・時	6月21日(土) 18:30~		
会場	県立美術館ホール	入場者	284人
主催	高知マンドリン土曜日会		

約290名の来場者があり、日頃の会員の周囲に対する活動の効果が現れたものと考えほぼ満足しています。演奏内容については、当日のアンケートに、会の進行、演奏の優劣、選曲等に好意的な回答が多くありました。今回特別共催金をいただき、客演指揮者とマンドリン奏者を招いたことも効果があったと考えます。大変ありがたく思います。今後も、活動の継続を進めてまいります。

音楽部門

行事名	第39回高知ファミリーコーラス定期演奏会		
日・時	6月28日(土) 18:30~		<p>第39回定期演奏会を無事に開催することができました。日頃から合唱団を支えてくださる方々、当日ご来場くださり大きな拍手をくださったお客さまのおかげです。ありがとうございます。</p> <p>今回の演奏会では、千原英喜作曲「混声合唱のための開運招福御殿万歳」を演奏いたしました。にぎやかでおめでたい楽曲に「楽しかった」とのお言葉を多くいただくことができました。今後も多くの方に楽しんでいただけるよう努力していく所存です。</p>
会場	県立美術館ホール	入場者 227人	
主催	高知ファミリーコーラス		

行事名	第86回秀鳳流春季吟道錬成大会		
日・時	6月29日(日) 10:00~		<p>昇段審査に向けての努力の分、会員全員の真剣な姿勢は相変わらぬ当流の良さと感じた。構成吟については、全員で歴史を学びながらのドラマ作成をしたような楽しさであったと思います。高齢者との習得力に差もなく一体感を得ました。次回には、短編の構成吟台本を作成してみたいと思います。何より一般の方に伝わりやすい形を模索したいと思います。</p>
会場	かるぽーと龍馬学園イベントホール	入場者 60人	
主催	秀鳳流日本吟詠会		

舞踊部門

行事名	美穂川流 春の踊り		
日・時	4月5日(土) 12:15~		古典舞踊、新舞踊とも芸術性の高い舞台を表現できたと感じる。ただ、日本の伝統的な文化の継承を若い世代に繋いでいくという課題を克服できたとは言えない。
会場	県民文化ホール グリーンホール	入場者 200人	
主催	日本舞踊 美穂川流		

行事名	第65回 白鷺おどり		
日・時	5月11日(日) 12:30~		コロナ禍以来、久しぶりの衣裳・かつら等をつけての舞台となり、華やかに終えることができたと思います。 高齢などを理由に、出演者が年々減少しており、若い方々に参加してもらえるかが今後の課題ですが、そのためにも今回のような本格的な舞台を継続的に実施できればと思っております。
会場	かるぽーと 四国銀行ホール	入場者 400人	
主催	高知県日本舞踊協会		

展示部門

行事名	令和7年高知県書芸院展		
日・時	4月8日(火)～13日(日) 10:00～17:00 (※最終日は16:00まで)		出品者46名、出品数(漢字45点、かな27点)の書展を開催することができた。第1展示室の広い会場での開催は初めてであり、会員一同、作品作りに研鑽を積むことができた。また、ご来場者の方から熱心なご指導や励ましの言葉をいただき、今後の糧となった。また、講演会では当会創立からの活動状況や中国書道の現状について理解が深まった。アメリカ国内でのアートとしての書道活動について知ることができた。
会場	かるぽーとBILBOギャラリー第1展示室	入場者 454人	
主催	高知県書芸院		

行事名	第15回映光会書作展－平安時代の歌ごころ－		
日・時	4月11日(金)～13日(日) 10:00～18:00 (※最終日は17:00まで)		平安時代に書かれた源氏物語、枕草子、和歌などを毛筆やペンなどで表現しました。陳列ケースに百人一首かるたや景あわせを展示し、几帳や御簾などで、平安時代の雅な雰囲気が出せるようにつらえに工夫しました。 ご来場の方々から「平安時代の世界にいるよう」との言葉をいただきました。 今後もテーマを決めて取り組んでいきたいと思っています。
会場	かるぽーとBILBOギャラリー第4展示室	入場者 370人	
主催	書道研究映光会		

行事名	初夏のいけばな展		
日・時	6月14日(土) 10:00～18:00 6月15日(日) 10:00～17:00		二日間天候の悪い中、昨年より多くの方々にご来場いただき感謝しています。涼しそうですねとお声もかけていただきました。久しぶりに高知工科大学の留学生たちに会場の見学といけばなの体験をしていただきました。コロナで数年ぶりのことで、お互いスムーズにできていなかったのが反省点がありました。
会場	かるぽーとBILBOギャラリー第1・2展示室	入場者 1,706人	
主催	高知県華道協和会		

文芸部門

行事名	第53回総合文芸展		
日・時	5月6日(火・祝)～11日(日) 10:00～17:00 (※最終日は16:00まで)		
会場	かるぽーとBILBOギャラリー第5展示室	入場者	121人
主催	高知ペンクラブ		

総合文芸展は、文芸の多ジャンルをカバーしていること、そして誰でも参加できる開かれた展示会であることという特色を持っています。すでに創作者として活躍している人々のみならず、文芸の鳥羽口に立とうとしている人々にも発表の場を提供できる機会として存在しており、その意義は大きいと思います。この展示会の意義と存在が広く知られ、誰でも気楽に参加する日々を夢見て継続努力をしたいと考えています。

行事名	令和7年度帆傘川柳大会		
日・時	5月18日(日) 10:30～		
会場	高知会館	入場者	84人
主催	帆傘川柳社		

昨年は復刊75周年の年で記念大会を開催しました。今年は通常の大会で、香川、徳島から選者を迎え、予想を上回る84名の参加がありました。来年の国民文化祭をひかえ、盛り上がる大会となりました。弁当代が高くなり、今年は食事抜きとして、混乱はありませんでした。

行事名	第23回高知県漢詩大会		
日・時	6月21日(土) 13:00～		
会場	高知プリンスホテル	入場者	60人
主催	高知県漢詩連盟		

入賞作品を表彰、さらに最優秀作品・優秀作品をスクリーンを使い、ナレーションを入れ、漢詩の朗読と作品の朗詠をすることで、聴衆が理解しやすい表現となった。特別講演、朗読の会「潮騒」の朗読、自作漢詩の朗詠、憩いの時として子どもの日舞を行い、最後に来賓の素晴らしい吟詠で締めた。現代に則した漢詩文化の披露ができた。来年の「よさこい高知文化祭2026」での「全国漢詩の祭典」開催に向け、機運を高めることができた。すでに「全国漢詩の祭典」の準備を進めています。

行事名	第54回高知県俳句大会		
日・時	6月26日(木) 10:00～		
会場	こうち男女共同参画センター「ソーレ」	入場者	60人
主催	高知県俳句連盟		

募集句も1000句近くの応募があり、講評・表彰ともに各俳誌が参加して交流が図れたものと思う。ただ俳句愛好者の高齢化が以前よりの課題で、新規入会者を上回る退会者に歯止めがかからない。今回215名、前回230名の結果、なお一層の新規入会者の発掘が課題である。

その他

行事名	第46回高知市長杯かるた大会		
日・時	4月6日(日) 10:00~		6年ぶりの開催でしたが、県内外から20名の参加があり、小倉百人一首に触れ、楽しむことができました。また、県外の有段者と対戦することで、技術向上の刺激にもなったようです。今回は、高知大学かるた同好会から多数の参加がありました。
会場	高知市南部健康福祉センター 和室	入場者 20人	
主催	高知かるた会		

行事名	興行場映画上映		
日・時	4月1日(火)~6月30日(月)		<p>[TOHOシネマズ] 『片思い世界』813名(2名)、『花まんま』549名(1名)、『かくかくしかじか』1,663名(2名)、『国宝』9,599名(3名)、『フロントライン』2,268名(1名)、『ANORA/アノーラ』292名(2名)、『教皇選挙』1,285名(2名)、『サンダーボルト*』1,847名(3名)、『リロ&スティッチ』3,204名(0名)、『ミッション:インポッシブル/ファイナル・レコニング』10,717名(4名)、『HERE 時を越えて』283名(2名)</p> <p>[キネマミュージアム] 『今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は』642名(1名)、『BAUS 映画から船出した映画館』145名(1名)]</p> <p>※『作品名』入場者数(うち無料入賞者数) ※『国宝』が素晴らしく、稀に見る尻上がりの動員となり、超ロングセラー興行に。</p>
会場	TOHOシネマズ高知 キネマミュージアム	入場者 33,307人	
主催	高知県興行生活衛生同業組合		

第77回高知市文化祭決算書

(単位：円)

		A	B			
	項目	予算額	決算額	B - A	備考	出納No.
収入	委託料	6,660,000	6,660,000	0	高知市からの事業経費	文 1
	市展出品料	800,000	625,000	-175,000	第77回市展出品料 一般1,500円・学生1,000円	市 1
	市展入場料	400,000	280,608	-119,392	第77回市展入場料 前売300円・当日400円	市 2
	その他	6,865,349	6,990,371	125,022	繰越金6,865,349円、広告費119,230円、利 子5,642円、売上分配金残150円	文2・市3
収入合計		14,725,349	14,555,979	-169,370		

		A	B				
	項目	費目	予算額	決算額	A - B	備考	出納No.
文化祭支出	活動助成金		2,175,000	2,166,800	8,200	参加団体への助成	文 3
	開幕補助金		1,300,000	1,300,000	0	土佐の文化 わが春 伝統和芸と現代洋舞の共演	文 4
	事務費	消耗品費	0	0	0	書籍・文具ほか	文 5
		通信費	25,000	23,340	1,660	切手・葉書・その他郵送費	文 6
		印刷費	90,000	99,990	-9,990	参加行事ガイド等印刷費	文 7
		報償費	100,000	66,000	34,000	委員費用弁償	文 8
		会議費	0	0	0	会議開催費用	文 9
		諸費	0	0	0	祝金・香典等	文10
	文化祭合計		3,690,000	3,656,130	33,870		
	市展支出	評論会		0	0	0	
研究会		700,000	700,000	0	@70,000*10部門	市 5	
事務費		会議費	260,000	250,167	9,833	会議・搬入・展示作業等経費	市 6
		人件費	1,300,000	1,449,172	-149,172	搬入時アルバイト・場内監視員人件費	市 7
		消耗品費	80,000	16,140	63,860	講習会備品・展示用品・文具・消毒薬等	市 8
		印刷費	800,000	778,360	21,640	出品目録・ポスター・要項等印刷費	市 9
		通信費	350,000	295,311	54,689	DM・会議開催案内等通信費	市10
		広告費	0	0	0		市11
		交通費	50,000	38,250	11,750	委員・出品者交通費	市12
		賞金	100,000	100,000	0	デザイン公募賞金	市13
		諸費	180,000	80,520	99,480	開会式費用・場内サインほか	市14
美術交流		200,000	144,578	55,422	北見市美術作品交流費用	市15	
イベント		500,000	521,895	-21,895	こどもアートまつり全体経費	市16	
市展合計		4,520,000	4,374,393	145,607			
予備費		75,000	78,155	-3,155	税理士報酬、振込手数料等	予備	
租税公課		300,000	325,500	-25,500	法人税、地方法人税、法人県民税、法人市町村民税	租税	
支出合計		8,585,000	8,434,178	150,822			

収入 14,555,979 ー支出 8,434,178 =6,121,801 (次回開催行事の準備に充当) 会計期間7.1.1~12.31

会計監査報告書

第77回（令和7年度）高知市文化祭の会計について、事務局担当者立会いのもとに出納簿・領収書等の関係書類の監査を行いました。

その結果、決算書のとおり適正に処理されていることを認めましたので、ここに報告いたします。

令和8年2月3日

高知市文化祭執行委員長 様

会計監査員

氏名 山北美砂子 

氏名 黒岩千賀 